

第4回 千曲市総合計画審議会 議事録

日時 平成28年10月5日(水) 午後1時30分

会場 戸倉創造館 大ホール

1. 開会

<開会のあいさつ>

2. 審議会長あいさつ

<会長あいさつ>

3. 会議事項(その1)

(1) 基本構想の検討について

<事務局より説明>

【質疑応答】

委員：この審議会でも様々な意見が出たが、それは反映しないのか。私もこれからの10年先を考えて意見を出している。

総合政策課長：審議会で出された意見に対し、事務局としての考え方を出したもので、反映しないということではないと理解いただきたい。

委員：これからの10年が本当に大事だと思う。予想される問題も重点目標として前面に出した方が良いのではないか。

委員：文章の表現の仕方について、皆さんから貴重な意見が出ているので是非組み取っていただきたい。

総合政策担当部長：今回は基本構想(案)への意見に対する事務局の回答を示したところなので、今後諮問する基本計画の議論も踏まえながら、次回以降の審議会で改めて議論していただきたい。

4. 市長あいさつ

<市長あいさつ>

5. 千曲市総合計画基本計画について諮問

6. 会議事項(その2)

(1) 千曲市総合計画基本計画について

<事務局より説明>

委員：今まで構想に対して色々な意見を出してきたが、構成や表現等も固定

的ではなく、弾力的、横断的な見方をしながら、審議会委員の意見を反映していただきたい。

企画政策部長：第一次総合計画の時は、合併したばかりということで、1市2町の一体感に力を入れた。その後の10年間で、一番大きく変わった部分は財政が厳しくなってきたということと、人口減少がより顕在化してきたということ。そういう中で、総合戦略の基本的な考え方との整合を図りながら、従来のようなバランスに配慮するよりも、重点的な政策を前にもってきた経過がある。また、横断的発想については、部会の構成を見ても、いくつもの課で横断的に検討することとしている。

委員：第1章として力を入れていくというのは良いとして、それだけではなく、人を呼び込むためにはもっと千曲市の魅力についても明記していくべきではないか。

委員：第一次の現状分析が出てきていないように思う。現状の評価をされ、それに対してどういう目標を持つかというように、戦略的に捉えるべきではないか。

政策推進係長：基本計画の各項目にある、現状と課題の中で整理されている。数値的なものは部会の中で資料提供を求めて欲しい。

委員：全部ができれば素晴らしい市になるだろうと感じる。「…目指します。」とか書くのは簡単だが、現実的には厳しい問題もあるのではないか。

総合政策担当部長：現状分析については検証報告書としてまとめられており、これを踏まえて現状と課題を整理している。また文言としては、個別、具体の政策を展開していくうえでよりどころとなる全般的な方向性を示したものとして理解願いたい。

企画政策部長：計画行政として進めていくうえで、それぞれの分野があらゆる部分に目配りし、事業実施にあたり漏れがないよう意識してつくっていることに理解願いたい。

委員：前へ、前へという時代ではないのではないか。市民にも理解を求めながら、ただお金をかけるのではなく、知恵を絞って進めていくことが大事だと思う。

(2) 専門部会による会議の運営にかかる申し合わせ事項について

<事務局より説明>

委員：各委員が所属する部会以外に対して意見を述べることはできないということか。

政策推進係長：他の部会に対する意見も出して構わない。

7. その他

<事務局より日程説明>

8. 閉会

<企画政策部長より閉会のあいさつ>